

宇城市の未来のまちづくりを考える 市民ワークショップニュース



令和4年8月2日(火)～4日(木)に、松橋地域、豊野地域、小川地域、不知火地域、三角地域の5地域において「宇城市の未来のまちづくりを考える市民ワークショップ」を開催しました。

現在宇城市では、平成21年3月に策定された、宇城市都市計画マスタープランの見直しをおこなっています。その検討にあたり、地域が持つ魅力や課題、地域が目指していきたい方向性について地域のみなさまからご意見をいただきました。

今後は、いただいたご意見をもとに都市計画マスタープランを検討し、令和5年3月の策定を想定しています。

ワークショップの概要

今回のワークショップは、8月2日(火)に三角地域、8月3日(水)に松橋・不知火・豊野地域、8月4日(木)に小川地域の日程で、「宇城市の未来のまちづくりを考える」をテーマに開催しました。

参加者のみなさまには、自分たちが住む地域の「魅力」と「課題」について、付せん意見記入し地図に貼り付けることで、「魅力と課題マップ」を作成していただきました。さらに、地域のキャッチフレーズとなるキーワードについて意見交換し、地域の目指すべき方向性について検討しました。

最後に、各グループの成果を発表していただき、内容の共有をおこないました。

ワークショップでいただいたご意見は、今年度末に策定予定である「宇城市都市計画マスタープラン」に反映させていただきます。

ご参加いただきました28名のみなさま、誠にありがとうございました！今後とも宇城市のまちづくりを一緒に考えていきましょう！

時間	プログラム
はじめに	
18:00	開会あいさつ
18:05	市民ワークショップ開催にあたっての趣旨
地域別の状況・市民アンケート結果の概要説明	
18:10	対象地域の状況・市民アンケート結果の概要
グループワーク「宇城市の未来のまちづくりを考える」	
18:20	作業内容の説明・自己紹介
18:30	STEP1：地域の現状を振り返る ・自分たちの住む地域の「魅力」と「課題」を振り返る ・「魅力と課題マップ」を完成させグループ内で共有
19:00	STEP2：10年後の姿を考える ・地域のキャッチフレーズの検討
19:30	STEP3：成果の共有・まとめ
19:40	成果発表
おわりに	
19:50	総評・今後の予定
19:55	閉会のあいさつ
20:00	終了



三角地域

参加者：8名

こんな地域にしたい！

- ・お年寄りにやさしい町
- ・観光拠点としての町
- ・他地域とつながる町



不知火地域

参加者：5名

こんな地域にしたい！

- ・働く場がある町
- ・インフラが充実した町
- ・農地を活かした町



松橋地域

参加者：4名

こんな地域にしたい！

- ・宇城市を引っ張る
- ・歴史と文化の町
- ・ハブの町



小川地域

参加者：5名

こんな地域にしたい！

- ・誰もが住みやすい町
- ・豊かな自然と美しい景観の町
- ・交通利便性が高い町



豊野地域

参加者：6名

こんな地域にしたい！

- ・自然環境にふれる町
- ・人や笑顔が集まる町
- ・住みよい町



ワークショップの結果

		三角地域	不知火地域	松橋地域	小川地域	豊野地域
土地利用・市街地整備	○	・みすみ港祭りが開催される ・JR 三角駅周辺が人々の交流の場となっている ・市役所、交番、商業施設、病院等が集積している	・車での買い物や移動販売の利用が可能である ・カフェがある	・道の駅、商業施設、病院があり利便性が高い ・工業活用できる土地がある	・住宅地が増加した ・イオンモール宇城による利便性が向上した	
	△	・集客施設、商業施設、飲食店が少ない ・空家・空地が多く管理されていない ・JR 三角駅前の公園が利活用されていない ・JR 三角駅周辺が寂しい ・地域全体が静かすぎる	・人口増加による宅地・住宅の不足 ・商店が遠く買い物が車移動に依存している ・JR 松橋駅周辺が活用されていない ・JR 松橋駅西側に住宅地と農地が混在している	・宿泊施設、大規模公園、体育館、商店がない ・旧商店街の街灯が暗い ・JR 松橋駅周辺が寂しい ・遊休農地が多く空地・空屋が利活用されていない ・無秩序な市街化が進行している ・交通利便性が高い立地条件が活かしていない	・小川河江コミュニティセンター、宇城市ビジネスサポートセンターが機能していない ・市営住宅が老朽化している ・農地転用による宅地化が進行している ・公園、商店が少ない ・商店街が過疎化している	・商業施設、集合住宅を増やす ・空地・耕作放棄地が利活用されていない ・住宅地が整備されていない
道路整備・交通安全	○	・熊本市・宇土市等程良い距離である ・国道 266 号の歩道が整備されている ・宇土三角道路が整備中である			・道路整備により移動しやすくなった	
	△	・道路が狭い ・国道 266 号で事故が多い ・国道 266 号にサイクリングロードを整備する	・道路が狭い ・国道 266 号の歩道が整備されていない ・国道 266 号で渋滞が発生する ・事故多発地点がある ・道の駅周辺の交差点に信号がなく危険である	・県道 14 号などの道路が狭い ・消防車や救急車が遅い ・歩道がない	・街灯が少ない ・信号機がなく危険な箇所がある ・住宅地の増加に伴う道路整備が不十分である ・通学路の安全性を確保する ・JR 小川駅周辺の道路が整備されていない	・豊野小中学校付近に信号機があるとよい ・豊野小中学校付近を大型車両が通行するため危険である ・道路舗装が整備されていない ・駐車場が少ない
公共交通	○	・JR や国道等により交通利便性が高い	・JR 小川駅がある	・交通利便性を活用したまちづくりを推進する	・JR 小川駅西口が整備された	
	△	・高速道路から遠い ・三角⇄松島、三角⇄維和等で遊覧船を運行する	・公共交通利便性が低く車に依存している ・バス停が少ない ・公共交通の利用者が少ない	・JR 松橋駅東口に駐車場がない ・タクシーやバスの便数が減少した ・高齢者の移手段がない ・松橋 IC が有効活用されていない	・跨線橋を利活用する ・鉄道やバスの便数が少ない ・JR 小川駅の駐車場整備やバリアフリー化を図る	
災害		・毎年洪水被害が発生する ・戸馳島に防災拠点がない	・災害時に道路が危険である	・国道 3 号で浸水する箇所がある	・避難時に小川小中学校周辺が渋滞する ・避難所が不足している	
生活	○	・保育施設や老健施設が多い ・若宮キャンプ場で BBQ が出来る ・海のピラミッドの中にピアノがある	・体育・文化施設や子ども食堂がある ・竜燈公園、天の平農村公園がある	・岡岳公園がある ・子育て対策が充実しており子育てがしやすい	・若者世代が増加した ・子どもの増加により小学校のクラスが増加した	・地域コミュニティが活発である
	△	・子どもが遊ぶ施設や遊具がない ・通学が不便である ・働く場所が少ない ・小児科や耳鼻科やリハビリ施設がない ・若宮海水浴場を整備する ・人口減少と少子高齢化の進行による地域の後継者が不足している ・子育ての支援がない	・子どもを含めた地域の人口が減少している ・働く場所が少ない ・新規の営農の受け入れができてない ・電波が良くない	・分別ゴミの分け方や当番制が負担である ・周辺住民同士の交流ができるとよい ・地域住民と外国人の国際交流を促進するサイト等を開設する ・子育て等の市の情報を一覧で分かりやすく確認できるような市の HP にする ・公共施設が老朽化している	・新築が多くコミュニケーションが取りづらい ・Wi-Fi 環境が悪い (AR、VR) ・高齢者や一人暮らしの人が引きこもらず安心できるまちづくりを推進する ・ビジネスサポートセンター広場に常設のマルシェ等があるとよい	・働く場所が少ない ・商店が減少した ・学習施設が増加するとよい ・遊具のある公園や広場があるとよい ・若者が少ない
歴史・文化・観光	○	・みすみ港祭り、三角音頭等の存在 ・図書館、花のがっこう、温泉等の魅力のある施設が多い ・市内から一番近い海水浴場がある ・海のピラミッドがある三角東港や世界遺産の三角西港がある	・古墳公園、国宝の青井阿蘇神社、永尾神社、松合の白壁土蔵、眼鏡橋がある ・名所旧跡が多い ・神秘的火が国の名勝に指定されている ・資料館、道の駅、温泉がある	・石器時代に曲野に住んでいた曲野人がいた ・伝統文化・歴史・文化がある町 ・松橋神社、曲野神社、作徳明神、豊福城主がある ・石橋ツアーをする	・宇城ペット霊園光からの眺めが良い ・商店街に歴史的な建物や秋祭りがある ・阿蘇神社の周辺にホッとすると場所が多い ・歴史がある ・砂川周辺にウォーキングコースを整備する	・アグリパーク、石橋がある ・自然を活用したフットパス自然体験型ツアーをする ・カヌー等のアクティビティができる場所がある
	△	・青照館の跡地活用ができていない ・学びの場が少ない ・観光施設を活用できていない ・地域の土産物がない ・観光客が天草に流れている ・若宮海水浴場が7~8月しか管理されていない		・地元に住んでいる人々が興味を持っていない	・歴史の町でありながら歴史資料館がない ・神社・史跡めぐり等により集客する ・用水路の清掃等のイベントを実施する	・地域資源を PR する ・相良堂に水洗トイレがあるとよい
営農・自然環境	○	・海、山等の美しい自然に囲まれている ・星や夕日が美しい ・多様なウォーキングコースが楽しめる ・農産物や海産物がおいしい。	・海、山等の自然が豊かであり景観が美しい ・川の水がきれい ・多品種の農産物が生産されている ・醤油、みそがおいしい		・自然が豊かで美しい景色が広がっている ・風向きで海の香りがする ・川の水がきれい ・ウォーキングに適したコースが多い ・トマトしょうが等の農産物が多く直売所が多い	・農地が多い ・静かな環境である ・シャインマスカットを国外に出荷している ・浄水寺に湧水がある ・相良堂付近にひまわり園がありホタルが生息している ・桜の名勝が点在している
	△	・耕作放棄地が増加し、鳥獣害が増加している ・通年で採れる農作物が少ない ・新規就農者の受け入れ ・三角東港の釣りのゴミが気になる ・草木の除草作業が追いつかない	・鳥獣害が増加している	・海、山、果物など地域の魅力を活かしていない	・産農産物を使用した加工品が少ないため一次加工施設があるとよい	・ため池や山間部にごみの不法投棄がある

○：魅力（良いところ）、△：課題（改善すべきところ）